

2022 SS探究活動Ⅲ 論文ルーブリック (20220513)

観点	評価項目\評価基準	A	B	C
① 知識・技能	(ア)必要な項目が書かれている タイトル、名前、要旨、SUMMARY、序論、 研究手法、結果・考察、結論・展望、参考文献	全てある	一部不足	ほとんど無い
	(イ)図、表、グラフに番号がつけられている ※ 数学においては「数式」で読み替える	全てある	一部不足	図表がない 番号がない
	(ウ)論文作成要領に基づいて作成されている フォント、フォントサイズ、段組	規定通り	一部規定外	ほとんど規定外
② 思考・判断・表現	(エ)適切なタイトルを設定している 研究の内容の分かり易さ	どのような研究を行ったか分かり易い	どのような研究を行ったか、概ね分かる	どのような研究を行ったか分からない、または研究内容と対応していない
	(オ)図、表、グラフの工夫 ※ 数学においては「数式」で読み替える	主張したいことが分かり易い図表を用いている	主張したいことが概ね分かる図表を用いている	主張を裏付ける図表になっていない
	(カ)実験・検証方法の工夫	実験方法に独創性があり、適切な検証方法になっている	適切な実験・検証方法になっている	実験・検証方法が適切ではない
	(キ)考察 明らかな論理の飛躍や、根拠のない主張がないか	論理的な構成で考察されており、主張に根拠がある	概ね論理的な構成で考察されており、主張がある	検証結果と考察に明らかな論理の飛躍がある
	(ク)結論 仮説に対応しているか	仮説に対する結論になっており、展望を述べている	仮説に対する結論になっている	仮説に対する結論になっていない
③ 主体的に学習に取り組む態度	(ケ)参考文献 研究にあたって、しっかりと調査が行われたか	書籍、Webページ等から複数参照している	参考文献が1種類のみである	参考文献がない
	(コ)追実験と再検証 実験と検証を複数回繰り返しているか	実験と検証から新たな問いを設定し、それらに対して新たに実験と検証を繰り返している	実験と検証を1度だけ行っている	実験が途中で終わっている
	(サ)取組姿勢 協働的か、積極的か	協働して取り組んでいる	取り組んでいる	全く取り組んでいない
	(シ)学習プロセスの質	研究内容、結果、課題を自分の言葉で語る事ができる	研究内容の一部を語る事ができる	研究の内容を語る事ができない
	(ス)メンターとしての自覚 「私の探究物語」の内容	後輩への具体的で前向きなアドバイスがある	後輩への具体的なアドバイスがある	後輩への具体的なアドバイスがない
	(セ)自己省察・振り返りの質 「私の探究物語」の内容	自身の意識変容の認知に関する記述があり、次に向けての課題や目標の記述がある	自身の意識変容の認知に関する記述がある	自身の意識変容に関する記述がない
	(ソ)研究成果の発表 学会や発表会、コンテストで発表(投稿)したか	校内での発表(提出)に加え、校外の学会、発表会、論文コンテストで発表、参加、応募した	校内で発表(提出)した	発表(提出)していない